

令和7年12月末時点の県内外国人住民数の状況

令和7年12月末時点の県内外国人住民数の状況を、市町村の協力により県がまとめたものです。
外国人住民の総数は、87,544人で、令和6年12月末時点に比べ6,148人（7.6%）増加し、過去最多となりました。

1 総計

外国人住民数 **87,544**人（対前年比 6,148人増（7.6%増））
（男性 46,348人・女性 41,196人）
※県人口（1,893,898人）の4.6%を占める。

国・地域数 **115**か国・地域（対前年比 △4か国・地域）

2 国籍・地域別上位5か国

（単位：人）

国籍・地域	R7.12月末人数	対前年比増減	増減比率	うち男性	うち女性
ベトナム	16,363	+828	5.3%	9,017	7,346
ブラジル	13,382	+72	0.5%	7,078	6,304
フィリピン	9,652	+266	2.8%	3,174	6,478
インドネシア	8,061	+1,628	25.3%	5,549	2,512
ネパール	7,234	+1,187	19.6%	3,816	3,418

前回調査（令和6年12月末時点）で6位だったネパールが、大幅に増加し5位になった。上位5か国で外国人住民全体の62.5%（54,692人）を占める。

3 市町村別上位5市町村

（単位：人）

市町村	R7.12月末人数	対前年比増減	増減比率	うち男性	うち女性
伊勢崎市	17,320	+931	5.7%	9,188	8,132
太田市	16,695	+997	6.4%	9,669	7,026
前橋市	11,686	+1,333	12.9%	6,067	5,619
大泉町	9,011	+140	1.6%	4,789	4,222
高崎市	8,176	+525	6.9%	3,926	4,250

前回調査（令和6年12月末時点）と同じ順位で、上位5市町で外国人住民全体の71.8%（62,888人）を占める。

4 在留資格別上位5資格

(単位：人)

在 留 資 格	R7.12月末人数	対前年比増減	増減比率	構成比率
永 住 者	21,113	+93	0.4%	24.1%
技 能 実 習	11,684	△198	△1.7%	13.3%
定 住 者	10,850	+198	1.9%	12.4%
特 定 技 能 1 号	10,515	+2,386	29.4%	12.0%
技術・人文知識・国際業務	8,713	+896	11.5%	10.0%

前回調査（令和6年12月末時点）と同じ順位で、上位5資格で全体の71.8%（62,875人）を占める。

【参考】過去5年の外国人住民数推移

区 分	R3.12	R4.12	R5.12	R6.12	R7.12
外国人住民数(人)	60,749	65,326	72,315	81,396	87,544
対前年増減(人)	△712	+4,577	+6,989	+9,081	+6,148
対前年増減比率	△1.2%	+7.5%	+10.7%	+12.6%	+7.6%

◎ 調査方法の概要

(1) 調査手法

住民基本台帳に基づく外国人住民数について、国籍・地域別、在留資格別に各市町村の協力を得て毎年12月末時点の住民数を集計

(2) 調査時点

令和7年12月31日現在

(3) 調査対象

住民基本台帳制度が適用される県内在住の外国人。具体的には下記に該当する者。

- ・ 中長期在留者（在留カード交付対象者）

3か月以下の在留期間が決定された者や短期滞在・外交・公用の在留資格が決定された者等以外の者

- ・ 特別永住者
- ・ 一時庇護許可者又は仮滞在許可者
- ・ 出生による経過滞在者又は国籍喪失による経過滞在者

(4) その他

日本人も含めた県人口の合計は、「群馬県市町村別住民基本台帳人口（令和7年12月末日現在）」（群馬県総務部市町村課）による

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

